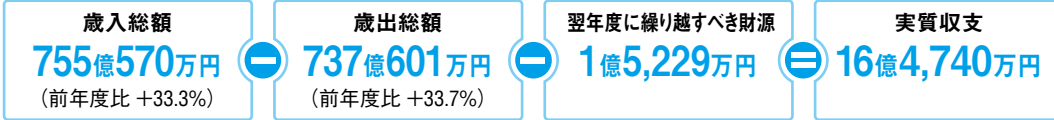


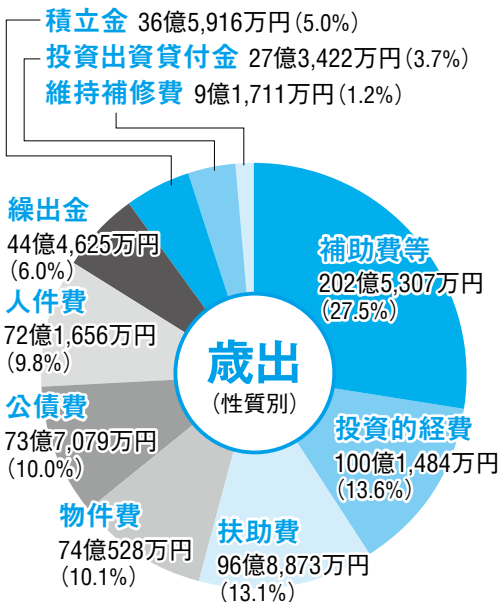
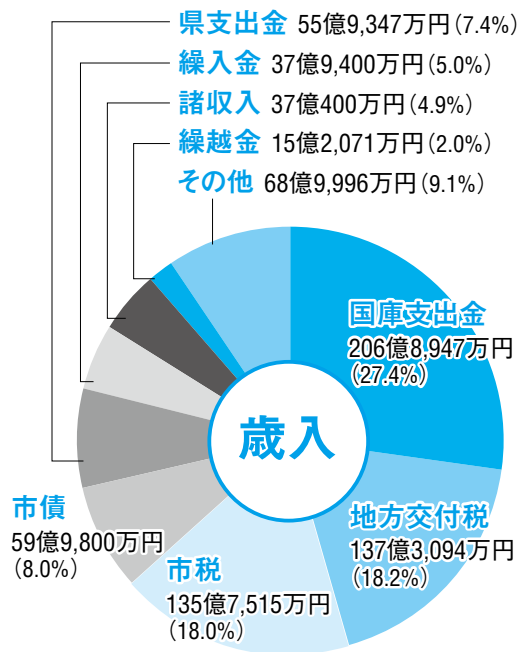
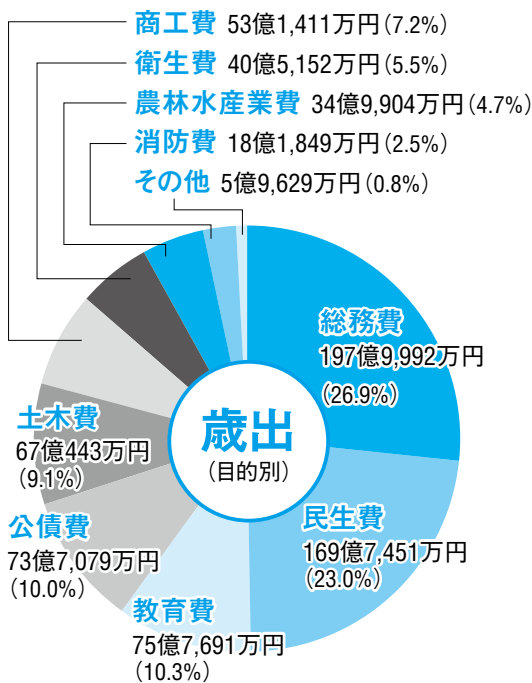
令和2年度 普通会計決算

●収支状況



本市の普通会計（一般会計に駐車場事業特別会計を加えたもの）の令和2年度決算は、歳入総額755億570万円、歳出総額737億601万円で、翌年度への繰越財源1億5,229万円を差し引いた実質収支では、16億4,740万円の黒字となりました。

決算規模は令和元年度に比べて拡大しました。これは、新型コロナウイルス感染症に伴う特別定額給付金などが影響したためです。



【歳入】

地方交付税／国税のうち、所得税、法人税、酒税、消費税のそれぞれ一定割合と、地方法人税の全額を財源として交付されるお金  
 国庫・県支出金／国や県から使途が特定されて交付されるお金  
 市債／返済が一会計年度を超える市の借金  
 繰入金／基金を取り崩したお金

【歳出(目的別)】

民生費／福祉、保育所運営などの経費  
 公債費／市債の元金、利子を返済するための経費  
 総務費／財産管理、電算業務、税の賦課・徴収などの経費  
 土木費／道路・橋りょうや公園の維持管理、除雪などの経費  
 教育費／教育委員会、小・中学校、社会教育などの経費

【歳出(性質別)】

補助費等／各種補助金や負担金  
 扶助費／高齢者や児童、生活困窮者などを支えるための経費  
 人件費／職員給与、特別職報酬、共済費  
 公債費／市債の元金、利子を返済するための経費  
 物件費／物品の購入や業務委託、施設修繕などの経費  
 投資的経費／工事や大規模修繕などの経費  
 繰入金／特別会計への運営負担金  
 投資出資貸付金／独立行政法人への出資金、中小企業への貸付金など  
 維持補修費／公共施設などの維持補修経費  
 積立金／各基金への積立

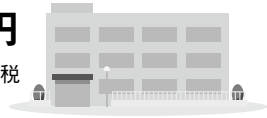
市の財政状況をお知らせします

閩市財政課 財政係 ☎26-5780、(公金の運用実績) 市出納課 出納係 ☎26-5762、(市有財産) 市総務課 管理係 ☎26-5709、(上下水道) 上下水道部 管理課 ☎22-1812

市民1人当たりの決算額と主な内容

**総務費 198,920円**

庁舎や財産の維持管理、基金の積み立て、税の賦課や徴収、市民活動に要する経費



**民生費 170,535円**

社会福祉、障がい者福祉、高齢者福祉、児童福祉や生活保護に要する経費



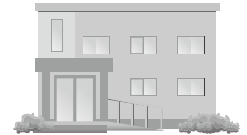
**教育費 76,122円**

小中学校の維持管理、生涯学習、スポーツや文化の振興に要する経費



**公債費 74,051円**

施設整備などで借りたお金の返済金



**土木費 67,356円**

道路橋りょうや公園の維持管理、除雪に要する経費



**商工費 53,388円**

商工業や観光の振興に要する経費



**衛生費 40,704円**

感染症などの予防、ごみ処理、斎場の維持管理に要する経費



**農林水産業費 35,153円**

農産物の生産や畜産、林業、水産業の振興に要する経費



**消防費 18,269円**

常備消防(消防署)、非常備消防(消防団)の運営に要する経費



**その他 5,991円**

議会運営、市道や農道の災害復旧に要する経費

◆金額は、普通会計の歳出決算額を、令和3年3月31日現在の人口99,537人で除したものの。

酒田市の財政指標

経常収支比率  
(前年比 -3.2ポイント)

**93.8%**

**前年度よりやや改善**

(県内13市平均:90.9%、類似団体平均:93.43%)

財政力指数  
(前年比 +0.006)

**0.494**

**前年度よりやや改善**

(県内13市平均:0.530、類似団体平均:0.630)

経常収支比率は前年よりやや改善しました。財政力指数は改善傾向にあります。

財政の弾力性を示す経常収支比率が悪化すると、本市が独自にやりたいことに使えるお金が減ってしまいます。そのため、施設総量の適正化により維持管理費などの経常的な支出を抑制し、新たな歳入を確保するなど、行財政改革を強く推し進め、健全な財政運営に取り組みます。

【経常収支比率】経常的歳出(人件費、扶助費、公債費などの毎年必ず支払う経費)が経常的歳入(市税、譲与税、普通交付税などの毎年常に入ってくる財源)に対して占める割合。比率が低い方が自由に使えるお金が多いことになる。

【財政力指数】標準的な行政活動を行う場合の支出に対し、市税等の標準的な収入でどれだけ賅うことができるかを表す。1を超えるか、1に近いほど余裕があることを示す。1を超える場合には、地方交付税が交付されないことがある。

【類似団体】人口規模と産業構造の組み合わせが似通った都市。本市を含む、鶴岡市、宮城県大崎市など全国の21都市。

令和2年度 特別会計決算

会計名	歳入	歳出	収支
風力発電事業特別会計	17億5,145万円	17億2,967万円	2,178万円
定期航路事業特別会計	2億8,926万円	2億8,926万円	—
国民健康保険特別会計	104億3,727万円	103億9,528万円	4,199万円
後期高齢者医療事業特別会計	13億8,724万円	13億8,084万円	640万円
介護保険特別会計	131億2,926万円	128億3,113万円	2億9,813万円
駐車場事業特別会計	3,022万円	3,299万円	▲277万円

特別会計…特定の事業を行うために、特定の歳入、歳出を一般会計と区別して個別に経理している会計

【風力発電事業特別会計】 風力発電施設を設置し、事業によって得られる利益を広く市民に還元する。

【定期航路事業特別会計】 酒田と飛島間の海上航路を確保し、島民生活の維持と観光交流の促進を図るため、定期船運航および不定期航路事業を実施する。

【国民健康保険特別会計】 国民健康保険事業を安定的に運営することにより、市民の健康の保持および増進に寄与する。

【後期高齢者医療事業特別会計】 高齢者の医療の確保に関する法律の規定により、山形県後期高齢者医療広域連合が行う保険給付事業の円滑な運営を推進する。

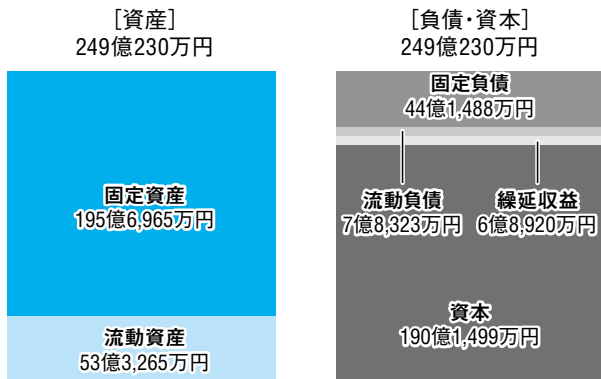
【介護保険特別会計】 介護保険制度の円滑な運営実施と介護予防および地域包括ケアの確立を図る。

【駐車場事業特別会計】 市営駐車場の維持管理に努め、自家用車などによる商業施設などへの来客者の利便性を図る。また空港レンタカー駐車場を設置し、空港利用者の利便性の向上を図る。

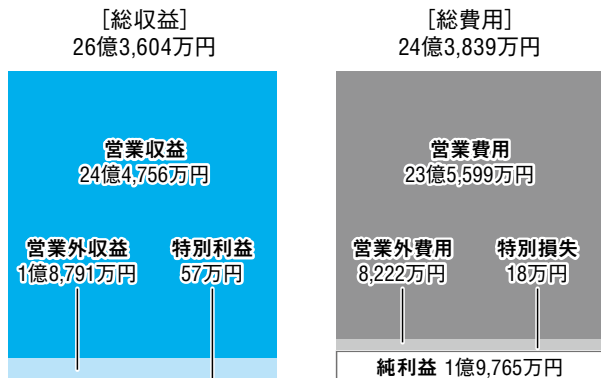
令和2年度 地方公営企業会計決算

水道事業

貸借対照表(令和3年3月31日)

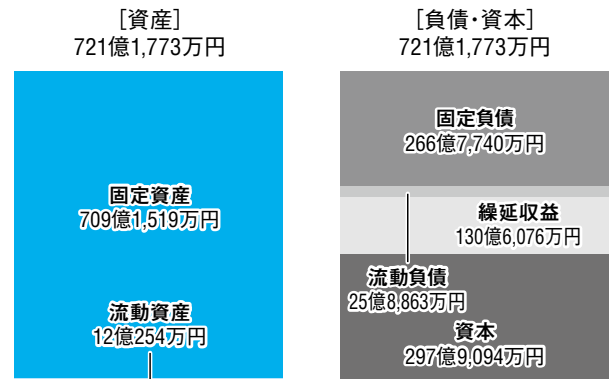


損益計算書(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

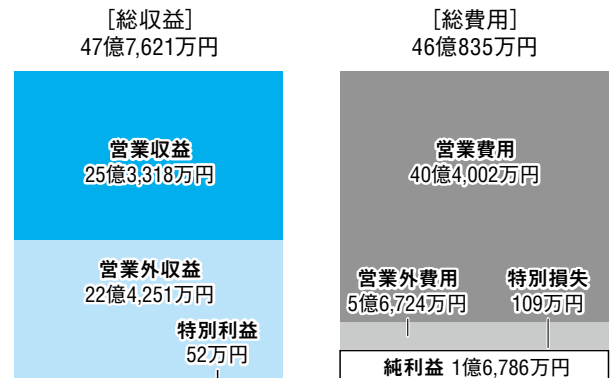


下水道事業

貸借対照表(令和3年3月31日)



損益計算書(令和2年4月1日～令和3年3月31日)



上下水道事業会計は、企業の経済性の発揮と公共の福祉の増進を目的に、公営企業会計で事業を運営しています。

人口減少や節水機器の普及により、収益が減少していく中、将来にわたって持続的かつ安定的に上下水道サービスを提供するため、中・長期的な視点で事業の効率化を進めながら、経営基盤の強化に努めてまいります。

【貸借対照表】

固定資産／土地、建物、構築物、車両など  
流動資産／現金、預金、未収金、貯蔵品など

固定負債／企業債、引当金など  
流動負債／未払金、未払費用など  
資本／資本金や剰余金

【損益計算書】

営業収益／給水収益や下水道使用料など  
営業外収益／他会計補助金など

営業費用／浄水費や処理場費など  
営業外費用／支払利息や雑支出など

令和3年度上半期(4月～9月)の財政状況(令和3年9月30日現在)

●一般会計(歳入)

	予算現額	収入済額	執行率
地方交付税	135億4,000万円	97億1,653万円	71.8%
市税	127億6,965万円	72億9,704万円	57.1%
国庫支出金	106億9,106万円	28億2,737万円	26.4%
市債	71億7,890万円	0万円	0.0%
県支出金	53億3,252万円	6億5,923万円	12.4%
繰入金	28億4,009万円	0万円	0.0%
地方消費税交付金	24億5,780万円	13億7,089万円	55.8%
寄附金	30億 397万円	10億8,407万円	36.1%
その他	72億 150万円	33億1,410万円	46.0%

●一般会計(歳出)

	予算現額	支出済額	執行率
総務費	153億9,314万円	26億9,553万円	17.5%
民生費	161億2,750万円	57億2,335万円	35.5%
公債費	76億3,946万円	37億4,354万円	49.0%
教育費	53億 806万円	19億8,958万円	37.5%
土木費	48億9,424万円	18億7,467万円	38.3%
衛生費	47億8,602万円	16億9,981万円	35.5%
商工費	42億 626万円	29億 347万円	69.0%
農林水産業費	39億 975万円	12億2,594万円	31.4%
消防費	22億3,915万円	7億3,797万円	33.0%
その他	5億1,190万円	2億5,456万円	49.7%

●特別会計

会計名	予算現額	歳入		歳出	
		収入済額	執行率	支出済額	執行率
風力発電事業特別会計	3億5,028万円	1億7,911万円	51.1%	6,125万円	17.5%
定期航路事業特別会計	3億 756万円	3,427万円	11.1%	1億 762万円	35.0%
国民健康保険特別会計	102億2,501万円	41億7,902万円	40.9%	46億1,640万円	45.1%
後期高齢者医療事業特別会計	13億7,641万円	4億9,650万円	36.1%	4億8,817万円	35.5%
介護保険特別会計	137億1,416万円	57億2,342万円	41.7%	53億4,710万円	39.0%
駐車場事業特別会計	2,681万円	1,121万円	41.8%	863万円	32.2%

●市債借入状況

区分	現在高	1人当たり現在高*
市債	589億8,629万円	595,689円
(うち一般会計)	558億9,743万円	564,495円
(うち特別会計)	30億8,886万円	31,194円
風力発電事業	29億3,980万円	29,688円
定期航路事業	1億4,906万円	1,505円
国民健康保険	0万円	0円
後期高齢者医療事業	0万円	0円
介護保険	0万円	0円
駐車場事業	0万円	0円

\*令和3年9月30日現在の人口99,022人で現在高を除いたもの。

●財産状況

区分	現在高
土地 (うち市有林)	1,467万9,797平方 <sup>㎡</sup> (679万295平方 <sup>㎡</sup> )
建物	49万2,880平方 <sup>㎡</sup>
基金	130億7,448万円
有価証券	2億2,619万円
出資金・出捐金	8億5,175万円
預託金・貸付金	73億9,452万円
船舶(とびしま、し尿運搬船)	2隻
自動車	379台

●公営企業会計

会計名		収益的収支			資本的収支		
		予算額	執行済額	執行率	予算額	執行済額	執行率
水道事業	収益・収入	27億6,121万円	14億 765万円	51.0%	1,653万円	669万円	40.5%
	費用・支出	26億3,836万円	10億3,520万円	39.2%	11億9,433万円	5億1,671万円	43.3%
下水道事業	収益・収入	48億4,027万円	24億3,497万円	50.3%	6億3,756万円	9,460万円	14.8%
	費用・支出	47億9,795万円	21億8,905万円	45.6%	28億3,456万円	13億4,259万円	47.4%

収益的収支 / 一事業年度の経営活動に伴い発生が予定される全ての収益と費用

資本的収支 / 将来の経営活動に備えて行う建設改良および建設改良にかかる企業債償還金などの支出とその財源となる収入